

目次

目次	i
0. 「西欧中世比較史料論研究」の趣旨と活動目標	1
1. シンポジウム「史料論のいま」	9
はじめに	9
岡崎敦 「総論 —なぜいま史料論か—」	10
岡崎敦 「文字史料 —西欧中世における文字テキストと読書行為—」	13
百崎祐輔 「コトからモノへ —古墳時代馬具研究の立場からモノへの回帰を論じる—」	16
西谷郁 「歴史学と映像資料 —アーカイヴ・公共性・ドキュメンタリー—」	23
宮本なつき 「史料論のいま —口述史料と歴史研究の民主化—」	26
2. シンポジウム「西欧中世史料論研究の具体的課題」	30
はじめに	30
丹下栄 「中世初期史料論の可能性」	31
岡崎敦 「西欧中世盛期における史料論研究の諸問題」	34
花田洋一郎 「中世後期ヨーロッパにおける行・財政史料 —フランスを中心にして—」	37
3. 研究会「修道院カルチュレール史料論」	43
はじめに	43
藤本太美子 「サン＝テチエンヌ修道院カルチュレール（12-13世紀）の構成」	44
松尾佳代子 「サン・シプリアン修道院に関する史料調査報告」	48
舟橋倫子 「アフリヘム修道院の16冊のカルチュレール」	51
足立孝 「『修道院カルチュレール史料論』へのコメント」	54
4. 研究会「考古学と歴史学」	56
はじめに	56
森本芳樹 「西欧中世初期農村史における歴史学（＝文献史学）と考古学」	57
堀越宏一 「フランス中世考古学の現況」	59
岡崎敦 「考古学と歴史学 —実りある協力関係構築のために—」	62

5. 研究会「ブノワ＝ミシェル・トック教授講演会」	65
はじめに	65
ブノワ＝ミシェル・トック「西欧中近世におけるアーカイヴズ（6-18世紀）」	67
ブノワ＝ミシェル・トック「10-13世紀の西欧における私文書」	82
高橋一樹「トック『アーカイヴズ』報告をめぐるディスカッション」	97
足立孝「『10-13世紀の西欧における私文書』へのコメント」	100
岡崎敦「文書史料の機能と伝来 —トック教授福岡研究会へのコメント—」	103

執筆者紹介